

としよかん だより

2026.3 NO.251

宍粟市立図書館

〒671-2576

宍粟市山崎町鹿沢81

TEL 62-4620 FAX 62-9688

<https://www.ik.licsre-saas.jp/shiso/>



今月のテーマ展示

「こころ」と「いのち」の本

3月は「自殺対策強化月間」です。

展示コーナーに、悩めるこころに寄り添う本や、
いのちを見つめなおす本を集めました。
貸出できますので、ぜひ手にとってご覧ください。



『「他人の目が気になる・こわい」から抜け出す』

松本一記・吉永尚紀 著(翔泳社)

『家族が「うつ」になって、不安なときに読む本』

下園壮太・前田理香 著(日本実業出版社)



『 専門家なしでやってみよう!
オープンダイアログ
安全な対話のための実践ガイド 』
石田月美〔他〕 著(晶文社)

『 10代のためのココロとカラダの整え方

自分のできる&ラクになる自律神経コントロール 』
(メイツユニバーサルコンテンツ)

『 逃げ続けたら世界一周していました 』

白石あづさ 著(岩波書店)

『 どこからか言葉が 』

谷川俊太郎 著(朝日新聞出版)

他にもたくさん本を展示しています。

ロビー展示のお知らせ

「自殺対策強化月間 ロビー展示」が、市内2会場で開かれます。
メッセージツリーを作るコーナーやカラー占いの展示とあわせて、
こころといのちに関する図書の展示もあります。

3月 2日(月)～ 13日(金) いちのびあ 1階

3月 18日(水)～ 31日(火) 市役所 1階市民ロビー

問合せ 宍粟市保健福祉課 (62-1000)



こんな本あります
『空、はてしない青(上・下)』

メリッサ・ダ・コスタ 作

山本知子 訳(講談社 2025年刊)

主人公エミルは、掲示板サイトにこう書き込みました。「若年性アルツハイマーと宣告された男性、二十六歳 人生最後の旅の道連れ募集」

次第に記憶を失い、血圧や呼吸をつかさどる脳幹にダメージを与えるこの病気が発覚し、余命二年と診断されてから、彼の両親と姉は憔悴していました。家族に負担をかけながら病室で最期を待つよりも、エミルは家族に内緒で放浪の旅に出ることにしたのです。

悪い冗談のような書き込みに一通だけ返信がありました。送り主は二十九歳の女性ジョアンヌでした。黒い帽子とワンピースを身につけ、口数は少なく、表情も乏しい彼女は、愉快な同

行者には思えませんでした。それでも、エミルはキャンピングカーでピレネー山脈を目指し、旅をスタートさせました。

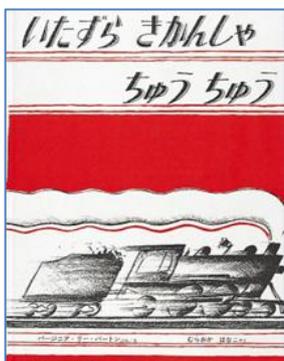
ともに時間を過ごすにつれ、ジョアンヌに感じていた居心地の悪さは薄れていきます。彼女のすすめで、エミルは一冊のノートに思い出を書き留めるようになり、何も告げずに残してきた家族や親友に手紙を送るようになりました。ところが、エミルが発作を起こし、病院に運ばれてしまいます。このままでは、旅の継続が難しいと感じたふたりはある決断をしました。

山、湖、海、そして、さまざまな表情を見せる空。ふたりの行く先々にはフランスの雄大な景色が待っています。上巻はエミルの視点で語られ、元恋人との苦い別れから解放されていく様子が丁寧に描かれています。下巻は主にジョアンヌの悲しい過去がベースとなって物語が進み、ふたりの旅は終着を迎えます。

子どもの本 82

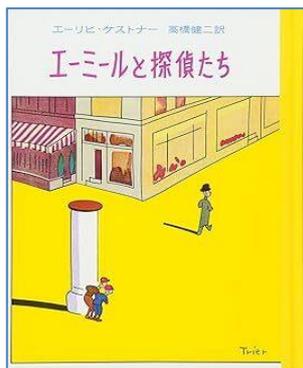
「いたずらきかんしゃちゅうちゅう」
バージニア・リー・バートン 文と絵
むらおか はなこ 訳(福音館書店)

ちゅうちゅうは真っ黒くてぴかぴか光った小さな機関車です。いつも客車や貨車を引いて走っています。ある日、ちゅうちゅうは考えました。「わたしひとりなら、もっともつとやかく走れるんだ」そこで、機関士たちがいない間に、客車も貨車も引かずに走り出しました。勢いよく踏切を通り抜け、丘を下ると、どんどんスピードが出て、止まろうと思っても止まれなくなりました。跳ね橋を飛び越え、大きな駅を抜け、ちゅうちゅうは田舎へと走っていきました。あたりが暗くなったころ、線路が二股に分かれていくところまでやってきました。もうどっちへ行ったらいいのかわかりませんでした。濃淡をいかりました木炭画で、汽車の疾走感がダイナミックに表現されています。読んでもらえば、四歳くらいから楽しめます。



「エーミールと探偵たち」
エーリヒ・ケストナー 作
高橋 健二 訳(岩波書店)

エーミールはひとりで親類の家に行くことになり、おばあさんに渡すお金を預かりました。このお金は、お母さんが一生懸命に働いて用意したものでした。エーミールは、内ポケットにお札を入れ、ピンを刺して洋服の裏地に留めました。汽車の客室で一緒になったのは、山高帽をかぶったあやしげな男でした。エーミールは警戒していました。目が覚めると、男の姿がありません。そして、ポケットには空っぽでした！男を追いかけ、エーミールはベルリンの街に降り立ちました。尾行を続けるものの、どうしたらお金を取り戻せるのか分かりません。男を見張りながら、少年が声をかけてきました。ベルリンの百人の少年たちが、泥棒を追い詰める痛快な物語です。十歳くらいから大人まで楽しめます。



新着図書紹介

◆このリストは直近1か月に入った本の一部です◆

書名	著者	出版社	ジャンル
哲学者たちの〈ほんとう〉の仕事	ナシム・エル・カブリ	晶文社	哲学
大人類史 地理学で読み解く必然の歴史、偶然の歴史	クリスティアン・グラタルー	日経ナショナルジオグラフィック	世界史
古墳時代の播磨	播磨学研究所	神戸新聞総合出版センター	日本史
六甲山もっと歩こう111コース 長・短コースを組み合わせ	根岸 真理	神戸新聞総合出版センター	案内記
旧ソビエト連邦を歩く	星野 藍	辰巳出版	紀行
データで読む地域再生 3.0 あの「県・市町村」はいかに危機を脱したか	日本経済新聞社地域報道センター 編	日経 BP 日本経済新聞出版	地域開発
償い 綾瀬女子高校生コンクリート詰め殺人事件 6人の加害少年を追って	山崎 裕侍	文藝春秋	犯罪
ルポあなたの知らない民生委員	武井 優	かもがわ出版	社会福祉
世界浴場見聞録	こばやし あやな	学芸出版社	風俗
ひのえうまに生まれて 300年の呪いを解く	酒井 順子	新潮社	民俗学
クマなく伝えたいホッキョクグマのすべて	坪田敏男, 鳥居佳子	実業之日本社	動物
「キャップが開けられない」「指が痛い・こわばる」人のお助けBOOK	富永 喜代	主婦の友社	医学
ぜんぶわかる高齢者の栄養 健康と長寿につながる栄養のとりがわかる	—————	成美堂出版	医学
モリナガ・ヨウは土木を描く	モリナガ ヨウ 他	彰国社	土木工学
女性が建てた家と間取り インテリア、暮らしを美しいイラストで完全再現	田中厚子, 松下希和	エクスナレッジ	住宅建築
四季の布あそび かわいいちりめん小物	高橋 よう子	世界文化社	手芸
ボタニカルモチーフ図鑑 かぎ針編みで植物採集	文化出版局 編	文化学園文化出版局	編物
ウー・ウエンの100年スープ どんなときも健康を支えてくれる	ウー ウエン	主婦の友社	料理
農家が教えるナッツ&ベリーづくり	農文協 編	農山漁村文化協会	果樹
畑で使える!有機資材とことん活用術	和田 義弥	山と溪谷社	家庭菜園
ブーニン 天才ピアニストの沈黙と再生	小塚正記, NHK取材班	東洋経済新報社	音楽
どうすればよかったか?	藤野 知明	文藝春秋	映画
ふつうの人が小説家として生活していくには	津村記久子, 島田潤一郎	夏葉社	小説家
松本隆に学ぶ日本語の技術	齋藤 孝	白秋社	歌謡
八州の風手控え帳	あさの あつこ	文藝春秋	日本小説
風を織る 剣と針 縫箔屋(ぬいはくや)事件帖(4)	あさの あつこ	実業之日本社	日本小説
拝み屋のおばあちゃんと僕	五十嵐 大	双葉社	日本小説
少年とハリス	稲葉 稔	幻冬舎	日本小説
神の蝶、舞う果て	上橋 菜穂子	講談社	日本小説
やっぱり犬は知っている 犬シリーズ(2)	大倉 崇裕	双葉社	日本小説
2222(クアッドツー)	大山 淳子	講談社	日本小説
ウチの共有不動産揉めてます!	桂 望実	KADOKAWA	日本小説
絢爛(けんらん)の法	川越 宗一	新潮社	日本小説
森羅記(2)	北方 謙三	集英社	日本小説
分水 隠蔽捜査(11)	今野 敏	新潮社	日本小説
春かずら	澤田 瞳子	幻冬舎	日本小説
セツ下がりの女たち	志川 節子	朝日新聞出版	日本小説
岩手の大盛弁当屋 こげ店長ともちもちまき	高森 美由紀	中央公論新社	日本小説
時の家 (芥川賞受賞作)	鳥山 まこと	講談社	日本小説
ほどなく、お別れです(4)	長月 天音	小学館	日本小説
被告人、AI シリーズ(2)	中山 七里	小学館	日本小説
叫び (芥川賞受賞作)	畠山 丑雄	新潮社	日本小説
ヤモリさんとご褒美 れんげ荘物語(10)	群 ようこ	角川春樹事務所	日本小説
おまあ推理帖	諸田 玲子	文藝春秋	日本小説
今日もぼーっと行ってきます	中島 京子	KADOKAWA	紀行
消失	パーシヴァル・エヴェレット	集英社	外国小説
ペンギンにさよならをいう方法	ヘイゼル・プライア	東京創元社	外国小説
高校のカフカ、一九五九	ステイーヴン・ミルハウザー	白水社	外国小説

新着ダイジー図書紹介

ダイジー(DAISY)図書とは、視覚に障がいがある人や、文字を読むのが困難な人にも利用しやすいデジタル録音図書(CD)です。

新しく買った8枚のタイトルを紹介します。



タイトル	著者
うぬぼれ犬 シーズ(3)	泉 ゆたか
前巻説百物語 シーズ(3)	京極 夏彦
後巻説百物語 シーズ(4)	京極 夏彦
外科医、島へ シーズ(6)	中山 祐次郎
迷うな女性外科医 シーズ(7)	中山 祐次郎
誰か シーズ(1)	宮部 みゆき
名もなき毒 シーズ(2)	宮部 みゆき
江戸オリンピック	室積 光

読書会

月1冊本を選び、感想などを気軽に話し合っています。いつでも参加、見学できます。

日時 3月14日(第2土曜日)

14時~15時30分

作品『孤高の系譜』

伊吹 昭 著

★次回の作品

『運命の騎士』ローズマリ・サトウフ 著

えほん・おはなしのじかん

4歳以上の子どもが対象です。

えほん 3月7日(第1土曜日)

21日(第3土曜日)

おはなし 14日(第2土曜日)

28日(第4土曜日)

10時30分からはじまります。

事前申込は不要です。当日カウンターで受付をしてください。

移動図書館ささゆり号運行予定

巡回場所	3月	4月	貸出時間
山崎町内	17日(火)	調整中	10時40分~14時
一宮町(学校・こども園)	6日(金)		11時~14時
一宮町内	21日(土)		9時30分~15時30分
波賀町(学校・幼稚園)	4日(水)		10時~15時
波賀町内	28日(土)		10時15分~16時
千種町内	11日(水)		10時30分~15時

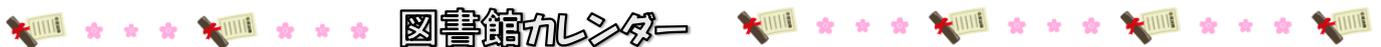
本のリクエストも受け付けています



巡回形式のため時間によって貸出場所が変わります。

場所・時間に変更になることがあります。詳しくはお問合せください。

しーたん通信でもお知らせしています。



3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

△：休館：月曜日・祝日・年末年始
(月曜日と祝日が重なるときは、翌火曜日も休館)

×：閉館：月末館内整理
(末日が日曜日や休館のときは、翌月初め)
特別整理期間2/28~3/6

開館時間：

9時30分~17時30分

(金曜日のみ18時30分まで)